

みごと健康優良児に

大津長門管内で三隅が独占

健康優良児生徒審査会で、次の四名の人が大津長門管内の代表に選ばれました。

更に、県の審査会では浅田小の堀田君が健康優良児に、三隅中の長峯さんが準健康優良児になりました。

スポーツの秋です。皆さんもこの四人に負けないように、健康づくりに心がけましょう。



河野恵子 (明倫小六年 大竹)

身長 一五四・八 cm
体重 四六・八 kg
胸囲 七七・五 cm



堀田敬志 (浅田小六年 浅田)

身長 一五七・六 cm
体重 四八・三 kg
胸囲 七六・二 cm



長峯千春 (三隅中三年 小島)

身長 一六〇 cm
体重 五四 kg
胸囲 八〇 cm



笹見邦宏 (三隅中三年 豊原)

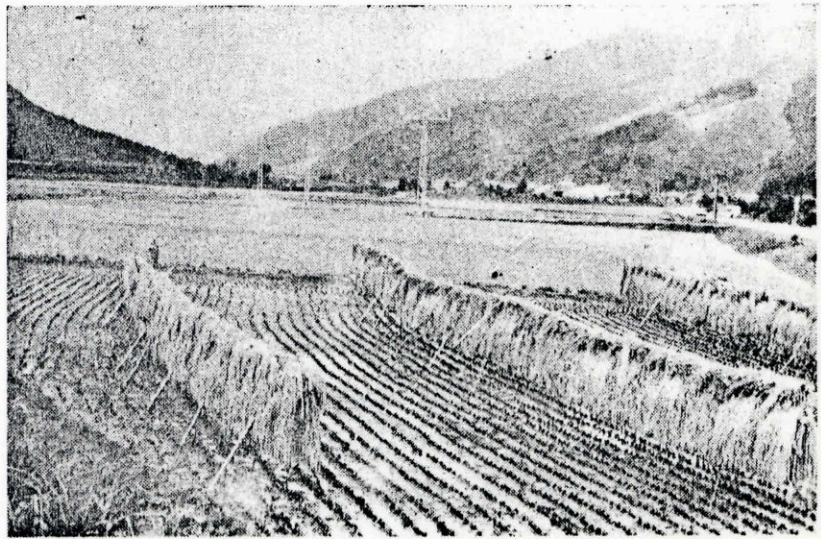
身長 一七七 cm
体重 六三 kg
胸囲 八七 cm

「公給領収証受領 交付強調月間」

十月一日から三十一日まで

料理店、バー、キャバレー、旅館、飲食店などを利用されたときは必ず「公給領収証」を受け取りましょう。

圃場整備田のとり入れ



一ノ瀬、中畑地区の五十年年度工事施行分九haの整備田のとり入れが始まりました。

当初、懸念された、①稲の出来が悪く、②水もちが悪いこと、③深くはまること、の欠点は、見事に回避され、豊かな稔りの秋となりました。①の稲の出来具合は一ノ瀬地区では、ほとんどの圃場が反収十俵を上回る出来栄でしたが、不幸にも、収穫間きわ、台

風により倒伏田が一部に出ています。このことは、施肥もやや多目な面もありましたし、耕土が深く肥効が、出穂三〇日前頃切れない事が原因でした。

中畑の圃場は、倒伏に強い日本晴で順調な収穫が望まれています。②の水もちは、一般に赤土の客土したせいもあつて、透水が非常に悪くなつて、根いたみを起し、赤枯病が発生しました。そこで六月中旬より落水を始め

根の健康に留意しましたが、仲々田が乾かず、穂肥をやる七月下旬まで、ほとんど灌水は不要でした。幼穂形成期から出穂後にかけても、間断灌水に努めました。結果的には、中干を徹底して行い、間断灌水に努めたものは、秋刈取の際も、非常に良く乾燥し、麦でも植付可能な状態となりますが、これを怠つた場合は、排水面で大変苦勞しました。

全般に水は節約され、盤張は、差程必要とならない事が解りました。③の深くはまること。については、幸い下層土が、本町の場合には、砂礫層であつた事から、埋地の地盤が良くしまり、日置地区であつた様な深くはまり込む事はありませんでした。中には、田植機で稚苗を植えて、さして問題はなかつた等の事例もあり、当初程の心配はありませんでした。

しかし、基盤を大きく切り盛りしてしますので、一年目は埋盤は多少深くなり、耕作には不便となることは否めません。

去る九月二十七日夜、宗頭文化センターにおいて、収穫を感謝し、稲作反省会を行い、関係者で、更に今後の精進について話し合いました。

(圃場整備稲作反省会)

